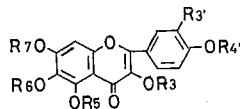


〔目的〕 ホウレンソウ (*Spinacia orelacea* L.) はアカザ科に属する草本で、最も一般的な野菜の一つとして世界中で広く栽培され、利用されている。そのポリフェノール成分としては、paturetin(I), spinacetin(II), 6-O-methylgalletin(III), spinatoside(IV) 及び酒石酸のP-クマル酸エステルが報告されている。食用植物の化学的成分に関する研究の一環として、新鮮なホウレンソウの成分を検索したところ、かなり多数のポリフェノールが検出され、その一つを純粋に単離し、化学構造を決定したので報告したい。

〔結果及び考察〕 メタノール抽出物と DCCC にかける、極性の小さい区分から黄色針状晶 (V), $C_{23}H_{20}O_{14} \cdot 4H_2O$, mp 197-198°C (decomp.), $[\alpha]_D^{22}$ -74.9° (50% dioxane), を得た。V は酸によりグルクロン酸と aglycone (VI), mp 241-243°C (decomp.), に加水分解され、VI はメチル化により trimethyl ether (VII), mp 156-157°C, を与えた。V をメチル化して得られたメチル化体 (VIII), mp 221-222°C, は aglycone (IX), mp 238-240°C, に加水分解された。V 及び上記各誘導体の IR, UV, 1H - ならびに ^{13}C -NMR 及び EI- ならびに FAB-mass スペクトルの結果から V の構造を Chart に示す様に決定した。他の成分については現在研究中である。



	R ₃	R ₅	R ₆	R ₇	R ₃ '	R ₄ '
I	H	H	Me	H	OH	H
II	H	H	Me	H	OMe	H
III	H	H	Me	H	H	H
IV	Me	H	Me	H	OH	β-D-glucuronide
V	Me	H	-CH ₂ -		OH	β-D-glucuronide
VI	Me	H	-CH ₂ -		OH	H
VII	Me	Me	-CH ₂ -		OMe	Me
VIII	Me	Me	-CH ₂ -		OMe	β-D-glucuronide
IX	Me	Me	-CH ₂ -		OMe	H